

# 小学校社会

## 指導のポイント

### 単元を見通した授業の構想

単元を見通して、社会的な見方・考え方を働かせながら、「見通しと振り返り」を大切にしながら問題解決的な学習を展開します。

## 評価のポイント

### 学習状況を把握し、指導に生かす評価

評価場面では、記録に残すだけでなく、児童一人ひとりの学習状況を把握することが大切です。教師はそのうえで、児童を支援します。

## 1 社会科における内容のまとめ

小学校社会科では、「内容のまとめ」をそのまま「単元」と捉えることができます。

### 第3学年

- (1)身近な地域や市区町村の様子
- (2)地域に見られる生産や販売の仕事
- (3)地域の安全を守る働き
- (4)市の様子の移り変わり

### 第4学年

- (1)都道府県の様子
- (2)人々の健康や生活環境を支える事業
- (3)自然災害から人々を守る活動
- (4)県内の伝統や文化、先人の働き
- (5)県内の特色ある地域の様子

### 第5学年

- (1)我が国の国土の様子と国民生活
- (2)我が国の農業や水産業における食料生産
- (3)我が国の工業生産
- (4)我が国の情報産業
- (5)我が国の国土の自然環境と国民生活との関わり

### 第6学年

- (1)我が国の政治の働き
- (2)我が国の歴史上の主な事象
- (3)グローバル化する世界と日本の役割

## 2 3観点で評価する上での留意点

### 知識・技能

学習問題の解決に向け、①必要な情報を集め、読み取り、社会的事象の様子について具体的に理解しているか、また、②調べた内容を文などにまとめ、社会的事象の特色や意味を理解しているか、という学習状況を捉え、評価すること。

### 思考・判断・表現

社会的事象に着目して、①問いを見だし、社会的事象の様子について考え表現しているか、また、②比較・関連付け、総合などして社会的事象の特色や意味を考えたり、学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現しているか等の学習状況を捉え、評価すること。

### 主体的に学習に取り組む態度

社会的事象について、①予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究・解決しようとしているか、また、②よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしているかという学習状況を捉え、評価すること。

## 3 「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準の設定

次の視点を踏まえ、単元の目標や学習内容等に応じて設定します。

- I 知識及び技能や、思考力、判断力、表現力等を身に付けることに向け粘り強い取組を行うとする側面
- II 粘り強い取組を行う中で自らの学習を調整しようとする側面

第3学年「事故や事件から人々の安全を守る」

単元の評価規準 (例)	<p>①地域の安全を守る働きについて予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして(II)、学習問題を追究し、解決しようとしている(I)。</p> <p>②学習したことを基に地域の安全を守るために自分たちができることを考えようとしている。※単元により①のみの場合も</p>
----------------	--

### POINT

#### 【単元の評価規準②について】

○選択・判断したり、発展について考えたりする内容に関連する単元で設定します。例えば、第4学年の「健康なくらしとまちづくり」や、第5学年の「未来を支える食料生産」などが挙げられます。



## 4 単元及び本時における学習評価の進め方

### □ 単元における指導と評価の計画

**1** 努力を要する状況の児童への支援  
資料からの必要な情報の読み取りや、社会的事象の意味の理解等の学習状況を見取り、十分ではない状況にある児童には、支援を行うことが大切です。

**2** 記録に残す評価場面の設定  
「思考・判断・表現」であれば、社会的事象を関連付けて考える場面を記録する等、各観点で児童の姿が最も見取り易い時間に評価場面を位置付けます。

(例) 第3学年「地域の安全を守る働き」 ◇単元名「事故や事件から人々の安全を守る」

### ◇ 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 警察署などの活動について、見学・調査したり資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、関係機関や地域の人々の諸活動を理解している。 【調べてわかる】 ② 調べたことを図表などにまとめ、警察署などは、地域の安全を守るために、関係機関や地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていることを理解している。 【考えてわかる】	① 警察署などの施設・設備、備えや対応などに着目して問いを見いだし、関係機関や地域の人々の諸活動について考え表現している。 【問いを見い出す】 ② 関係機関の働きを比較・分類したり、関連付けたりして警察署などの関係機関の関連を考えたり、従事する人々と地域の生活に関連付けたり、学習したことを基に地域や自分自身を守るためにできることを考えたり選択・判断したりして表現している。 【考えたり、選択・判断したりする】	① 事故や事件から地域の安全を守る働きについて予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 【主体的な問題解決】 ② 学習したことを基に地域の安全を守るために自分たちができることを考えようとしている。 【よりよい社会を考えようとする】

### ◇ 指導と評価の計画(全8時間) ※第3時～第5時略

時	ねらい	重点	記録	評価方法と【評価規準】	POINT
1	火災の学習を振り返り、事故や事件から地域の安全を守るための働きについて学習問題をつくり、学習計画を立てることができるようにする。	思 態		【思-①】(ノート、発言) ・「安全を守るための関係機関や人々、その働きに着目して問いを見いだししているか」を評価する。 【態-①】(発言、ノート) ・「消防の単元の追究過程を振り返り、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっているか」を評価する。	<b>POINT</b> 【評価を指導に生かす】 ○資料の読み取りや見学・調査、表現すること等への困難さがある場合は、見学により分かったことを全体で確かめたり、板書やノート等を基に学習を想起させたりする等が考えられます。 ※他の場面においても、児童の学習状況を想定し、適切な支援を行う。
2	警察がどのような仕事をしているか理解できるようにする。	知	1	【知-①】(見学カード、ノート) ・「警察署を見学・調査したり資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、警察の諸活動を理解しているか」を評価する。	
6	事故や事件から安全を守る人々の働きについてまとめることができるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">本時</div>	知	○	【知-②】(ノート) ・「調べたことを図表などにまとめ、警察署は、地域の安全を守るために関係機関や地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていることを理解しているか」を評価する。	<b>POINT</b> 【評価を記録に残す】 ○警察や関係機関の資料、前単元(消防)で扱った資料等を用意し、それぞれの活動を関連付ける場面を設定し、児童の特徴等を書き留める等、児童の学習状況を記録します。
7	消防と警察を比べ、安全を守る仕事についてまとめることができるようにすると共に、二つの単元の学習を振り返り、さらに調べるべきことを見いだすことができるようにする。	思 態	○	【思-②】(発言、ノート) ・「消防と警察の各関係機関の働きを比較・分類したりして、関連を考えたり、関係機関と地域の人々の生活に関連付け、まちの安全を守る仕事に従事する人々に共通する働きを考えたりして表現しているか」を評価する。 【態-①】(発言、ノート) ・「これまでの学習を振り返り、さらに調べるべきことを見いだし、見通しをもって追究しようとしているか」を評価する。	
8	地域の安全を守るために自分たちができることを考えようとする態度を養う。	態	○	【態-②】(ノート等) ・「学習したことを基に安全を守るためにできることを考えようとしているか」を評価する。	<b>POINT</b> 【具体的手立ての設定】 ○「おおむね満足できる状況」(B)を想定し、「努力を要する状況」(C)への手立てを具体的に設定しておくことが大切です。

### □ 本時における「おおむね満足できる」状況(B)の児童の姿

評価規準	期待される記述例
事故や事件から安全を守る人々の働きについて、(1)関係機関の相互連携、(2)緊急時の体制、(3)関係機関と地域の人々との協力の視点に触れながら、適切に記述している。 【知識・技能②】	警察の人たちは、(1)通信指令室を中心として消防署やガス会社などつながり、(2)24時間いつでも出動できるように準備を整えている。また、(3)交番や駐在所につとめる警察官もいて、見守り隊の方と協力してパトロールをしたり、地域の方と一緒に交通安全運動などを行ったりしながら、私たちの安全な生活を守っている。

